

東松島市における新型コロナウイルス感染症に係る経済対策について

東松島市では、国の「緊急経済対策」を受け、市民1人10万円の「定額給付金」に続き、次の取組について、5月15日の市議会臨時会に上程しますので、お知らせいたします。

- 1 財源 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」
(全国総額1兆円、自治体のコロナ対策充当、充当率10/10)
- 2 本市交付見込額 1億8千1百万円程度
- 3 本市活用案(全額上記交付金活用)
 - (1) 休業要請協力金(宮城県の要請への対応)…500事業所想定50,000千円
1事業所当たり30万円交付(うち宮城県20万円 本市10万円負担)
 - (2) 休業要請事業所複数所有者協力金(市単独)…10事業所想定1,000千円
上記(1)に係る2事業所以上の保有者に対し10万円交付
 - (3) 市民生活維持協力金(市単独)…250事業所想定25,000千円程度
今回の宮城県の休業要請に該当しないため上記(1)及び(2)に該当しないが、本市の市民生活維持に不可欠でかつ密接な対人対応を要する事業所に対して、1事業所当たり10万円交付(複数事業所保有者は10万円付加。ただし病院及び5事業所以上保有者には20万円付加)
 - ① 病院・診療所(歯科含む)、② 社会福祉施設、③ 卸売市場、④ タクシー
 - ⑤ 理美容、⑥ あんま・はり・きゅう・整骨・整体、⑦ 葬儀場
 - (4) 地域経済持続協力金(市単独)…1000事業所想定50,000千円
新型コロナ感染症が広く本市経済に負の影響を及ぼす中で事業継続に努めつつも2月以降売り上げ・利益が減少している事業者(市商工会が認定)に5万円交付
 - (5) 商工・農水融資利子・保証料補助(市単独)…50事業者想定10,000千円
新型コロナ感染症で影響が生じた経営の維持安定のため制度融資等を利用する場合利子・信用保証料の半額(利子・保証料率0.44%~0.85%の2分の1)補助
 - (6) ひとり親家庭への支援金(市単独)…子ども600人想定6,000千円
児童手当該当世帯でひとり親の世帯に対して子ども一人当たり1万円交付
 - (7) 上記(1)~(6)に係る事務費…4,000千円
臨時職員費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費 システム構築費 等
- 4 予算総額

上記3(1)~(7)合計146,000千円に加え、
令和2年度補正済み6,300千円(マスク・消毒液等衛生品購入等)
5月15日臨時市議会上程約18,700千円(マスク・消毒液等衛生品購入等)
今後所要約10,000千円(今後追加補正)
以上合計181,000千円(全額国交付金活用)

5 申請手続きと時期

- (1) 申請先：上記3-(1)(2)(3)(5)(6) 東松島市、(4) 市商工会に申請
- (2) 申請方法：郵送申請を基本とし、やむを得ない場合窓口対応
- (3) 申請時期：市議会の議決を経て令和2年5月16日から申請受付開始

6 周知方法・交付事務体制

- (1) 市報及び市ホームページで市民・市内事業者へ周知
- (2) 交付事務推進のため、東松島市商工会の協力も得て合計10人程度の（仮称）「東松島市新型コロナウイルス協力金交付室」を市商工観光課隣室（鳴瀬庁舎）に5月15日設置予定（宮城県から職員1人派遣協力予定）
- (3) なお、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の用途については、5月中に県を経て国に計画書提出予定
- (4) 以上とともに、国（経済産業省）で直接受け付け中の「持続化給付金」（月の売り上げ50%以上減少の法人200万円、個人100万円支給）についても、市報及び市ホームページで周知